

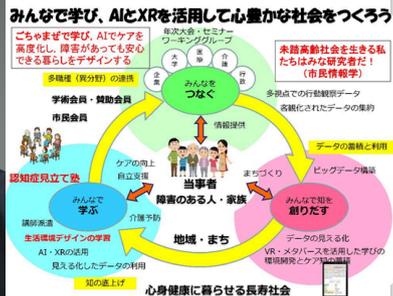
一般社団法人 みんなのケア情報学会



代表理事

竹林 洋一

2017年11月、静岡大学の研究を基軸に認知症当事者の視点を重視する市民情報学を提唱し、「みんなで学び」「みんなをつなぎ」「みんなで知を創り出す」ことのできるソーシャルベンチャーとして「みんなの認知症情報学会」を設立しました。その後の活動でAIなどのデジタル技術は、子ども・成人・高齢者の心身の状態理解や健康増進に加えて、地域づくりや学びの高度化に役立つことが分かってきました。2023年に多様なAIとXR技術を活用した「ケア」と「学び」のイノベーションに軸足を移し、学会名称を「みんなのケア情報学会」に変更し、静岡大学学びのイノベーションPJと連携して世代・立場を超えてケアの未来を拓く活動を進めています。



東京都新宿区山吹町358-5 アカデミーセンター



<https://cihcd.jp/>



静岡大学との関係

研究活動の連携、賛助会員として登録

ものづくり
/ 技術

電子
情報通信

環境 /
エネルギー

材料 /
ナノテク

バイオ /
ライフ
サイエンス

社会連携
(人文社会
/ その他)